

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

### 1 目指す姿と数値目標

ありたい姿

いい空港を実現。安全・安心、地域・航空ネットワーク、環境、お客様、働く人、経営基盤の6つの視点で持続的成長を遂行

旅客数  
1,300万人

国際線旅客数  
650万人

国内線旅客数  
650万人

国際貨物取扱量  
16万トン

### 2 中長期の経営戦略

#### 1. 地域とともに回す成長の好循環

東アジア・東南アジアの既存路線の機材大型化・増便、欧米・新規市場への新規就航、愛知発酵食文化振興協議会や地域ブランド共創室による観光振興…

#### 3. より人を大切にする空港運営

免税店の品揃え充実（2026年4月Centrair Duty Free センターピア店オープン）、アクセスプラザリニューアル等で快適性向上。

#### 2. 経営基盤の確立

人件費・物件費上昇への対応として、全社で事業採算性・生産性向上を検証改善。設備投資は費用対効果を精査し、開港20年経過による施設老朽更新・代替滑走路事業・省力化投資に適切に対応

#### 4. 安全・安心の確保

全従業員が顧客・従業員・空港運用の安全を守るよう啓発・教育・訓練を継続。施設・システム起因の重大トラブル未然防止のため点検・予防保全・修繕を適切実施

### 3 対処すべき課題

#### ① 航空需要の不確実性

- ・2026年度の中国路線減便による極めて大きな影響に対応
- ・中東情勢不安定化による原油価格影響への懸念
- ・ロシア・ウクライナ侵攻長期化の航空需要への影響対応

#### ② サプライチェーン課題

- ・世界的な航空機材・乗員不足への対応
- ・我が国における人手不足と様々なコスト上昇への対応
- ・中部地域の航空貨物が首都圏空港へ大部分トラック輸送される根本的問題解決

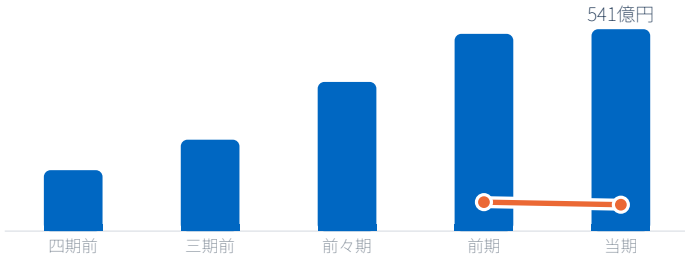
#### ③ 収益性改善

- ・人件費・物件費・建築物価上昇による利益を上げにくい体質の改善
- ・施設維持費・減価償却費・支払利息増加への対応
- ・免税店の中国客減少への対応強化

### 面接で使えるポイント

- ・2028年度に旅客数1,300万人目標達成へ、2026～2028年度中期経営戦略で地域・航空ネットワーク・環境・人を総合…
- ・2026年9月愛知・名古屋アジア競技大会を契機に、国際的玄関口として地域の期待に応え、航空ネットワーク拡充に貢献
- ・World Airport Star Rating 5star・Regional Airport部門1位の実績は従業員の…

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高  
541億円営業利益率  
13.1%財務健康度  
28点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 43.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収  
－（未開示）平均年齢  
－（未開示）平均勤続  
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

